

キャリアアップに資する教育訓練（整理用シート）

派遣業務内容	製品製造・加工処理従事者
派遣業務の具体的内容	工作機械の操作、機械部品の組み立て作業、ライン作業

	入職時～1年目	2年目	3年目	4年目以降
(1)必要とされる共通のキャリアパス（求める人材要件）	開発プロセスを理解し、簡単なプログラミング作業ができる。	開発モデルについて知識を習得し、上司の指示があれば、自身で開発業務を行える。	小売りチェーンなどで求められるPOSの付属機能について学ぶ。	開発に必要な専門的知識を習得し、調整能力や目標設定などのマネジメント業務を行える。
(2)(1)に必要なスキル、資質等	コミュニケーション能力	スケジュール理解力	マネジメントスキル 職務全般の専門知識	営業・交渉スキル 職務全般の専門知識
(3)教育訓練内容（上段：様式3号－2具体的な教育訓練、中段：上段の内容のわかる事項、下段：訓練計画時間）	1 新規採用者訓練	4 品質管理研修	7 資格取得研修	8 資格取得研修
	ビジネスマナーと身だしなみを中心に、社会人としての基本的な意識と態度を身に着ける	品質管理の目的と基本となる考え方や手法を身に着ける。	主にビジネスキャリア検定対策を通じて、職務全般に関する幅広い専門知識を身に着ける	ビジネスキャリア検定の上位級の合格を目指すとともに、専門知識を実務に活かす能力を身に着ける。
	0.5	5	8	8
	2 コミュニケーション研修	5 リーダーシップ研修		
	上司や同僚とスムーズなコミュニケーションをとるための伝える力を身に着ける	メンバーのほめ方・叱り方と傾聴スキルを身に着ける		
	3.5	3		
	3 生産管理研修	6 資格取得研修		
	製造業における生産管理の目的や手法の基礎知識を身に着ける	主にビジネスキャリア検定対策を通じて、職務全般に関する幅広い専門知識を身に着ける		
	4	8		
(4)期待される教育訓練の効果／到達すべき知識／技量レベル／キャリアアップにつながる理由				
	・ビジネスマナーとコミュニケーション力を兼ね備えた就労をすることができる。 ・製造業及び製造現場の実務に必要な基本的知識を身に付けることができる。	・具体的な製造スケジュール等に沿って、品質第一・顧客志向の考え方を身に付けることができる。 ・後進への指導につながる意識と能力を身に付けることができる。	・主にビジネスキャリア検定合格のための学習により、現場リーダー職に不可欠な知識と能力を身に付けることができる。 ・自らの実務能力を可視化することを通じて、キャリアアップに対する意識を高めることができる。	・ビジネスキャリア検定上位級合格のための学習により、あらゆる派遣先に対応できる汎用的かつ専門的知識を身に付けることができる。 ・高いレベルでの実務能力を、派遣先の拡大など営業面にも応用することで、業績向上に大きく貢献できる人材に成長することができる。